

2020年7月15日

各位

大和自動車交通株式会社
代表取締役社長 前島 忻治

中期経営計画における2022年3月期の定量目標の取下げについて

当社は、2020年7月15日開催の取締役会において、2019年3月29日に公表いたしました2022年3月期を最終年度とする「中期経営計画2021」のうち、2022年3月期の定量目標を取り下げることにいたしましたのでお知らせいたします。

記

当社は、2019年3月29日に2022年3月期を最終年度とする「中期経営計画2021」を公表し、中期3か年経営方針、取り組むべきテーマと取り組みの概要及び2021年度（2022年3月期）定量目標を掲げ、事業を進めてまいりました。

しかし、2020年3月以降、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴う外出自粛要請により利用客が大幅に減少いたしました。その結果、当社の主力事業であるタクシー事業は、大幅な売上高減少となっております。また、新型コロナウイルス感染症の脅威は現在も続いており、さらに第2波、第3波の懸念もあることから、今後の業績について計画を確定できない状況となっております。

そこで、現状を勘案した結果、中期経営計画最終年度における定量目標（注）の達成が見通せないと判断し、「中期経営計画2021」に掲げている2022年3月期の定量目標のみを取り下げることにいたしました。

（注）2021年度（2022年3月期）定量目標

- ・連結売上高 190億
- ・連結営業利益 8億
- ・連結経常利益 7億
- ・R O E 5%以上
- ・配当性向 15%

今後につきましては、新型コロナウイルス感染症を踏まえ、従業員の感染症対策の徹底はもとより各種感染症対策を施した車両の提供及び変化する環境にも適応していく新たなビジネスチャンスに積極的に取り組んで行くことにより、「中期経営計画2021」で示しております、「安心・安全・おもてなし」と企業価値の更なる向上に取り組んでまいります。

以上